

# 理科『化学基礎』シラバス

北海道常呂高等学校

学年	1	単位数	2	授業形態	一斉
教科書 (出版社)	改訂 化学基礎 (東京書籍)		副教材等 (出版社)	なし	
学習目標	物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
	(1) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。				
	(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。				
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント (WS) を用いた授業になります。適切に管理してください。</li> <li>・Google Classroomなどのツールを使って課題やレポートの提出、振り返りなどを行う予定です</li> <li>・単元ごとに実験を実施する予定です。</li> </ul>				
学習評価	評価の観点		評価の観点の趣旨		
	ア	知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化についての観察、実験などを行うことを通して、物質とその変化に関する基本的な概念や原理・法則の定性的な理解を図るとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。		
	イ	思考・判断・表現	物質とその変化を対象に、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、実験データの分析・解釈などの探究の方法を習得させるとともに、報告書を作成する力や発表する力、科学的に探究する力を身につけている。		
	ウ	主体的に学習に取り組む態度	物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など、科学的に探究しようとしている。		
評価方法		①	②	③	④
観点		単元審査 実力審査	発表・発言	レポート	課題
ア	知識・技能	○		○	○
イ	思考・判断・表現	○		○	○
ウ	主体的に学習に取り組む態度		○	○	○

## 学習計画

学期	編・章	単元	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
				ア	イ	ウ		
前期中間	化学と人間生活	1:物質の構成	○オリエンテーション					
		(1) 物質の成分と構成元素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混合物と化合物など物質の構成の仕方による性質の違いや、含まれる成分元素について学習する。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混合物と化合物など物質の構成の仕方による性質の違いや、含まれる成分元素について十分理解できたか。</li> </ul>	② ③ ④
		(2) 原子の構造と元素の周期表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分離精製の実験を行い、その技術が人間生活に欠かせないものであることを知る。</li> <li>・原子の構造を知り、元素の性質との関わりを理解す</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分離精製の実験を行い、その技術が人間生活に欠かせないものであることを知る事ができたか。</li> </ul>	② ③ ④
				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子の構造を知り、元素の性質との関わりを理解することができたか。</li> </ul>	② ③ ④

